

列車の車窓上でAR技術を用いた 新体感観光サービスの提供をめざす協業協定を締結

～JR九州のD&S列車で新たな旅行体験の創出に向けた実証実験を2019年春より開始～

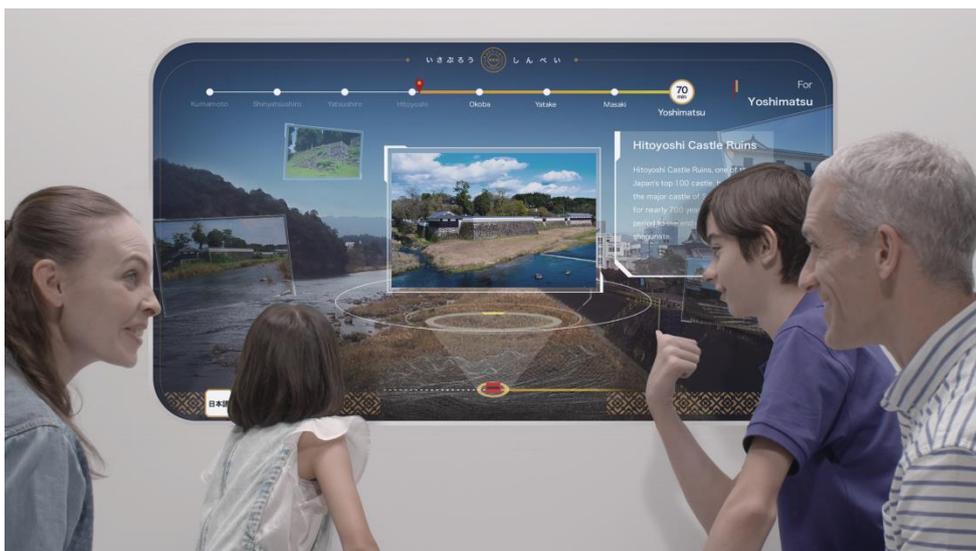
九州旅客鉄道株式会社(以下、JR九州)と株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、「列車の窓」を新たな情報表示プラットフォームとして活用する新体感の列車内観光サービスの実現に向けた協業協定を、2019年1月25日(金)に締結いたしました。

本協定によって、風景に合わせた観光情報をAR技術などにより車窓へリアルタイムに表示し、タッチや声などの操作で必要な情報をインタラクティブに提供することで、お客さまの鉄道旅行の満足度を向上させるサービスの創出をめざします。

両社は、XR※¹(AR/VR/MRなど)や5G(第5世代移動通信システム)などといった先進技術の活用を視野に、2020年のサービス実用化を目標とした継続的な取り組みを行ってまいります。

本取り組みには技術面の共同検討パートナーとして、株式会社ゼンリンデータコムが参画しています。

<列車の窓に観光情報を表示するサービス提供イメージ>



■コンセプトムービー(YouTube docomoOfficialチャンネル)

<https://www.youtube.com/watch?v=A6YkflyziY>

本協定では、列車内における新体感観光サービスの提供以外にも、お客さま自身のスマートフォンやタブレット端末と連携し、列車降車時から目的地までの観光ガイドを提供するほか、多言語対応を可能にすることで、よりお客さまへ寄り添う観光ガイドサービスへと進化させる方向性を検討していきます。

さらに将来展望として、沿線地域の活性化や社会課題の解決を視野に、地域文化や伝統工芸、特産品などといったさまざまな観光資源の魅力をお客さまへ効果的に伝えることができる、観光ガイドとしての価値創出に向けて取り組みます。

サービスの導入検証として、2019年春より、肥薩線人吉駅～吉松駅区間を走行するD&S列車^{※2}「いさぶろう・しんぺい」の車内において、列車の走行位置に応じた観光情報をタブレット端末上で提供する実証実験を行います。

※1 XRとは、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)といった先端技術の総称です。

※2 D&S(デザイン&ストーリー)列車とは、単なる移動手段ではなく、乗ること自体が目的となるような列車として個性溢れる洗練されたルックスやインテリア、ユニークな仕掛けを備えた、JR九州が運行する観光列車です。「デザインと物語のある列車」という意味を込めてそう呼んでいます。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
九州旅客鉄道株式会社 広報部 TEL:092-474-2541	株式会社NTTドコモ コンシューマビジネス推進部 エージェントサービス 第二エージェントサービス担当 TEL:03-5156-3712

実証実験の内容

協定書に基づく実証実験の第一弾として、位置情報に応じて最適な観光情報が提供される旅行体験のサービス性を検証するため、2019年春より、肥薩線人吉駅～吉松駅区間を走行するD&S列車「いさぶろう・しんぺい」の車内で、タブレット端末を用いたサービスの導入検証を行います。列車に乗車されたお客さまに貸し出すタブレット端末に、位置情報に応じて車窓から見える景色や目的地の見どころ、地域の特産品などを紹介する観光情報やARコンテンツを表示します。

実証実験期間中は、列車をご利用されたお客さまに本サービスを体感いただくとともに、アンケートを行うことで、より効果的な観光ガイドの方法を検討していきます。

<実証実験の実施イメージ>

列車の現在位置と沿線情報から最適な観光情報を提供
車窓からの景色に関する歴史や見どころなど、列車観光をより楽しめる情報を配信する



今後の実証実験（予定）



プロジェクター
の活用



透過型ディスプレイ
の活用



5G
の活用

協業協定の内容および各社の役割

● 協業協定の内容

位置情報およびXR(AR/VR/MRなど)を活用した新たな観光サービスを創出するために各社が協力して技術開発および実証実験を行います。タブレット端末を用いた導入検証後は、車窓へ情報投影するプロジェクターや、車窓へ透過型ディスプレイを組み込んだ実証実験の実施を段階的に検討し、景色に直接観光情報を重ねて表示する、AR(拡張現実)観光ガイドの実現をめざします。

● 各社の役割

【JR九州】

JR九州が蓄積している沿線観光情報の提供および、実験機会の提供を行います。あわせて、今後ドコモと共に選定するパートナー会社と共同で、「列車の窓」を用いた観光サービスを将来的に実現するため列車設備として耐えうるデバイスの検証を行います。

【ドコモ】

列車の位置情報に応じた的確な観光情報を提供する機能に、XR(AR/VR/MRなど)といった最新技術を組み合わせることで、新たな観光サービスの創出に向けて取り組みます。なお、位置情報を活用した技術検討については、ゼンリンデータコム社と共同で実施しています。

<各社概要>

JR九州	
会社名	九州旅客鉄道株式会社
代表者	代表取締役社長執行役員 青柳俊彦
所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号
資本金	160億円
営業開始日	1987年4月1日
従業員	8,859名(2018年4月1日現在)
主な事業内容	旅客鉄道事業、その他の事業
ドコモ	
会社名	株式会社NTTドコモ
代表者	代表取締役社長 吉澤 和弘
所在地	東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー
資本金	9,496億7,950万円(2017年3月31日時点)
営業開始日	1992年7月1日
従業員	単独7,767名、連結27,464名(2018年3月31日現在)
主な事業内容	通信事業、スマートライフ事業、その他の事業